



地域商品券の活用で、みんなで楽しみながら環境づくり

くさた

ひおきし

草田地域を守る会（現・ふきあげ水土里広域協定）（鹿児島県日置市）

- 本地域は、太田川左岸沿いに開けた水田の広がる農村地域である。大区画ほ場整備を平成12年に終え、農地や用排水路、農道の維持管理は、農家、水利組合を中心に行っているが、年々地域の高齢化が進んでいる。
- 本地域では、農地・水・環境保全向上対策を契機に、農業者、非農業者を問わず、みんなで地域を美しく保全したい、活動に気軽に参加したいという気持ちに応えるもの、農業者以外の住民に広く参加を呼びかけやすくするものがないか等、話し合った結果、「商品券」の導入に至った。
- 商品券の導入は、口コミ等により多くの地域住民が知ることとなり、花壇づくりや空き缶・ゴミ拾いなど、楽しく活動を行うことで地域の環境向上活動への参加の促進が図られ、更には、参加者同士の交流が広がり、農業者と地域住民との距離を縮めるとともに、地域商店等の活性化にも寄与している。

【地区概要】

- ・取組面積 30ha（田 30ha）
- ・資源量
開水路7.9 km、パイプライン6.9 km、
農道7.3 km、ため池2カ所
- ・主な構成員
農業者、アグリサポート吹上
水利組合、自治会、土地改良区等
- ・交付金 約2.5百万円（H28）

農地維持支払
資源向上支払（共同、長寿命化）

地域が抱える課題

○年々深刻になる地域の高齢化等の問題

・高齢化

日置市の高齢者（65歳以上）率
→平成28年度42%（市統計係）

・農業後継者がいない



地域住民が一体となって地域を守る取組

農地・水・環境保全向上対策の取組

○地域の話し合い活動

○実践活動

・施設周辺草刈り、水路泥上げ、農道補修 他

・施設点検や異常気象後の見回り

・景観保全活動

地域ぐるみで花壇づくり、
コスモスの植栽等を実施



【地域でみんなで楽しく植栽】

活動参加の促進効果

平成19活動：271枚発行（非農業者336名）

↓ 207枚増（52名増）

平成20活動：478枚発行（非農業者388名）

平成25活動：413枚発行（非農業者348名）

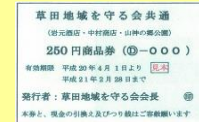
平成28活動：434枚発行（非農業者355名）

参加者の拡大が図られた

創意工夫を活かした独自の取組

○商品券の導入

農村環境向上活動等※に参加すると、地元3店舗で使用できる「250円商品券」を発行



※発行の対象となる活動

- ・花壇作りや手入れ
- ・空き缶やゴミ拾い
- ・施設点検 他

1時間の活動につき1枚発行

○にこにこサロン

地域のお年寄りを中心にコスモスを見ながらのお茶会

○七夕づくり

親子会やにこにこサロンが協力し合ってみんなで七夕飾りづくり



みんなで楽しみながら地域づくり